



国際報道2026 ブータンの妊婦支える日本の技術

BS 4月2日(木)午後10:00～午後10:45

「幸せの国」として知られるヒマラヤの王国ブータンで日本発の医療機器が脚光を浴びている。妊婦のおなかに取り付けると遠隔で母子の健康状態が分かり、日本でも医師が少ない過疎地域などで活用されてきた。ブータンは産婦人科医が15人しかおらず交通アクセスにも課題がある。ブータン王妃が出産時にこの機器を使用したことで注目された。“母子の幸せを守りたい”とブータンで機器の普及を目指す挑戦を追う。